



奥州湖へいらっしゃい

(No. 33 平成29年2月)



胆沢ダム水源地域活性化協議会が 開催されました

今月14日、胆沢ダム水源地域活性化協議会総会が奥州市役所で開催されました。総会では、平成28年度に実施した活動報告と平成29年度の活動計画が決定しました。来年度は、昨年度から持ち越しとなっていた「奥州湖等安全利用のためのルールづくり」を進めます。胆沢ダム水源地域活性化協議会では、今後も地域活性化のために、様々な活動に取り組んで参ります。



胆沢ダム水源地域活性化協議会総会の様子

ダム下流調整池の愛称、「馬留池」に決定！

うまどめいけ

胆沢ダム水源地域活性化協議会では、ダム下流の馬留広場内にある調整池の愛称を募集していましたが、「馬留池」に決定しました。県内外から総数285点の応募があり、「地名由来のものが良い」との理由で採用されました。



馬留池の場所



カヌー体験会の様子

馬留池では、カヌーの体験会などを開催していたよ♪



第28回全日本

「農はだてのつどい」が開催されました

2月11日、米どころ胆沢を象徴する冬の祭典「全日本農はだてのつどい」が胆沢野球場を特設会場として開催されました。4年に一度の福俵の更新に伴い古俵に点火するとんと焼きや、庭田植えの再現に続き、日本最大級、直径2.4俵、高さ2俵の大臼を使用して、新米30俵をつき上げ、「福取り餅」として来場者500人に振る舞いました。

小雪が舞うなか、太鼓と笛の演奏に合わせ、厄年連総勢220人がつがい踊りを披露し、4年ぶりに新調した重さ8トンの福俵を引いて豊作坂を駆け上がると、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。「農はだてのつどい」は農耕文化の再生、地域活性化を目的に続けられています。



庭田植え



福餅つき



福俵引き

「猫ノ図書館」胆沢図書館内に開館！

2月22日（猫の日）、奥州市胆沢区の胆沢図書館内に、猫の関連本を集めた常設のコーナーとして「猫ノ図書館」が開館しました。猫が登場する本「猫本」の小説や写真集など約600冊を収集。東京の猫本専門店「神保町にゃんこ堂」をアドバイザーに迎え、東北屈指の「猫本の聖地」を目指しています。

初代ねこ館長には、奥州市江刺区の菊池さんの飼い猫「むぎ」ちゃん（プリティッシュショートヘア 雄1歳）が就任し、コーナーの「顔」として、1年間広報活動を担当します。

※注意※ 図書館に常駐はしないにゃ〜

★問い合わせ先★

胆沢図書館 電話番号：0197-46-2133

開館時間 火曜日～日曜日 9：30～19：00（月曜・祝日休館）



【編集後記】

全国放送のニュースでも取り上げられた「猫ノ図書館」。昨今の猫ブームを追い風に図書館の利用者減少に歯止めをかけようと企画されたものです。この機会に図書館を訪れ、動物愛護や命の大切さについて考える機会になって欲しいです。モノにブームはあっても、命にブームはいらないとつくづく思います。C田

今年は「農はだてのつどい」に行くことができませんでした…。来年は、行きたいと思います！！Y崎

（監修：Y崎 作成：C田）



発行

北上川ダム統管理事務所 胆沢ダム管理支所

〒023-0403 岩手県奥州市胆沢区若柳字横岳前山6

TEL:0197-49-2981 FAX:0197-49-2988

ホームページ：<http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

公式Facebookページ：<https://www.facebook.com/kitakato.thr.mlit/>